

↓ 大会ホームページ ↓

<https://20kinkitaikai.webnode.jp>

(日々更新中！スマートフォン、タブレットからも参加できます)



音楽療法を志す仲間と
つながれる、考えをシェアできる
ような大会になればと思います。
(安達紗代)

今大会を通して、
日々迷いながらも「これでいいんだ」と
背中を押してくれるような、
何か考えるヒントを得る時間に
なればと思います。
(堀内美里)

離れているからこそ
繋がれる大会です。音楽療法の
今とこれからを一緒に
考えてみましょう。
(政木真理子)

今大会は全ての会員の為の
居場所です。多様な気づきが
散りばめられていますので、
何度でも訪れてみて下さい。
(黒島めぐみ)

学生さん、長きに渡って
音楽療法に携わっている方、
皆さんにとって、有意義な大会に
なるよう沢山企画しています！
(大東まどか)

今大会は、学会の醍醐味である
対面での意見交換や情報共有は
叶いませんが、参加者がまるで
「音楽療法の番組を観る」ように
参加できるよう企画しております。
Web開催ならではのスタイルで、
どうぞお楽しみください。
(柴田恵美)

私のNY時代の
スーパーヴァイザー、
Joanne Loewy 氏との
オンライン対談企画も準備しています！
どんな話題になるのでしょうか！?
(和田義孝)

「おん」オンライン・オンデマンドで
「がく」学生からベテランまで
「りょう」専門領域を超えて
「ほ」ほっとできる時間を
「う」生み出したい！
(佐藤佑香)

実行委員からみなさんへ

<大会事務局>

医療法人篤友会 坂本病院 音楽療法課

〒561-0814 大阪府豊中市豊南町東1-6-1

<大会事務局メールアドレス>

kinkitaikai20@gmail.com

(各連絡は上記アドレスから届きます。)

迷惑メールフォルダーへの振り分けにご注意ください。)

一般社団法人

日本音楽療法学会 第20回近畿学術大会 ご案内

テーマ

音楽療法の不易流行

2022年3月5日(土)～3月21日(月)

Web開催



大会テーマ：音楽療法の不易流行

不易流行・・・「いつの時代も変わらないことは、変わることだ」という松尾芭蕉が言ったとされる言葉

<参加登録、演題応募等の期間>

開催期間：2022年3月5日（土）～3月21日（月）、Web開催

参加登録・応募期間

	期間	登録、応募方法
学術大会、講習会の参加登録	2022年 3月10日まで	大会ホームページから
演題発表の応募	2021年 12月17日まで	演題係にメール（※）
ラウンドテーブルの応募	2022年 1月 7日まで	大会事務局にメール（※）

※詳細は大会サイトをご確認ください。

<学術大会プログラム> ⇒現在も企画が進んでいます。進捗はホームページで確認できます！

・自由研究発表・課題研究発表（オンデマンド配信）

・ラウンドテーブル（Zoom）

・実行委員企画（オンデマンド配信）

①当事者と音楽療法を語り合ってみた

大会長が臨床で関わった2名の方と音楽療法について語り合います。

②インタビューしてみた～そして不易流行を考えてみた～

創成期より音楽療法に関わってきた先輩や、音楽療法士としての道を模索している次世代、次々世代からのインタビューを通して音楽療法の「変わってきたこと」、「変わらないこと」を考えます。

③音楽療法士認定校（養成校）企画：同志社女子大学、武庫川女子大学

<講習会プログラム>

講習会は全てオンデマンド配信です。打楽器ワークショップはリアルタイム双方向で実施後、その録画をオンデマンド配信いたします。

講義名	講師名
こころを病む高齢者への接し方	吉田 勝明（横浜鶴見リハビリテーション病院長）
言語と音楽：脳内メカニズムと臨床応用	佐藤 正之（東京都立産業技術大学院大学 認知症・神経心理学講座 特任教授）
発達障害と感覚過敏	崎濱 盛三（洛和会音羽病院神経精神科副部長）
対象者の「持てる力」を引き出す伴奏法 ～歌唱・合奏において～	平田 紀子（東邦音楽大学准教授）
打楽器ワークショップ：小物打楽器・身近なモノで 楽しいリズムを体感しよう！（※参照）	山本 晶子（打楽器奏者、フラワービート主宰）

※ワークショップは3月6日（日）13:30～15:00、オンライン上にてリアルタイムで実施します。

打楽器ワークショップのみ定員があります（100名）、定員に達し次第、ワークショップの受付は終了します。

申し込みは12月1日開始。講習会参加登録完了後（＝参加費お支払完了後）、講習会TOPページの申込フォームから可能になります。3月7日以降は録画配信します。

参加される方はワークショップの様子が録画および配信されることをご了承の上でお申し込みください。

<参加費>

	学術大会のみ	講習会のみ	学術大会+講習会
正会員	3,000円	5,000円	7,000円
学生会員（※参照）	1,000円	3,000円	3,000円
一般	4,000円	6,000円	9,000円

上記金額以外にシステム使用料220円がかかります。

※当学会学生会員ではない学生（学部生に限る）は、下記「★当学会学生会員ではない学生の参加方法」を参照

<参加方法>

①大会TOPページから参加登録をする（学術大会、講習会それぞれに必要な）

登録するメールアドレスは、普段お使いのアドレスをご利用できます

（携帯キャリアメールの場合、迷惑メール振り分けにご注意ください）

②大会TOPページの「支払い」から該当する参加費を支払う

（イベントペイ利用：コンビニやクレジットカード等での支払いが可能です）

③登録したメールに承認待ちメールが届く

④登録したメールに承認完了メールが届く

●承認待ち・承認完了メールについてご注意

実行委員会アドレスからのメールは学術大会・講習会と別々に届きます。

（例：両方参加登録された方は2通、学術大会もしくは講習会のみの場合は1通）

・学術大会の「承認待ち」、「承認完了」メールの件名は「ホームページ20kinkitaikai」という文言から始まります。

・講習会の「承認待ち」、「承認完了」メールの件名は「ホームページ20kinki-kosyu」という文言から始まります。

・迷惑メールフォルダーに振り分けられる場合がありますのでご注意ください。

⑤大会メインページ、講習会メインページにログイン可能となる

注1）お支払い後1週間経過しても承認完了メールが届かない、承認メールが届いているのに

「メインページ」にログインできない場合は大会事務局にご連絡ください。

注2）大会プログラムの動画視聴は3月5日から可能になります。

★当学会学生会員ではない学生の参加方法

①上記参加方法に従い登録する（会員種別は学生会員として申込む）

②参加登録完了後に大学名と氏名がわかる写真かコピーを、メールもしくは郵送で大会事務局まで送る

③本人確認完了後にログイン可能となる

<自由研究発表・課題研究発表の募集要項、ラウンドテーブルの応募方法>

・詳細は大会サイト内の「演題・ラウンドテーブル応募」をご確認ください。

・抄録テンプレート、ラウンドテーブル申し込み用紙は大会サイトの「演題・ラウンドテーブル応募」のページからダウンロードできます。

<参加される方へお願い>

本大会では抄録集、講習会資料集はすべて大会サイト内からダウンロードしていただくようにしております。

お手元に冊子等は届きませんのでご了承ください。